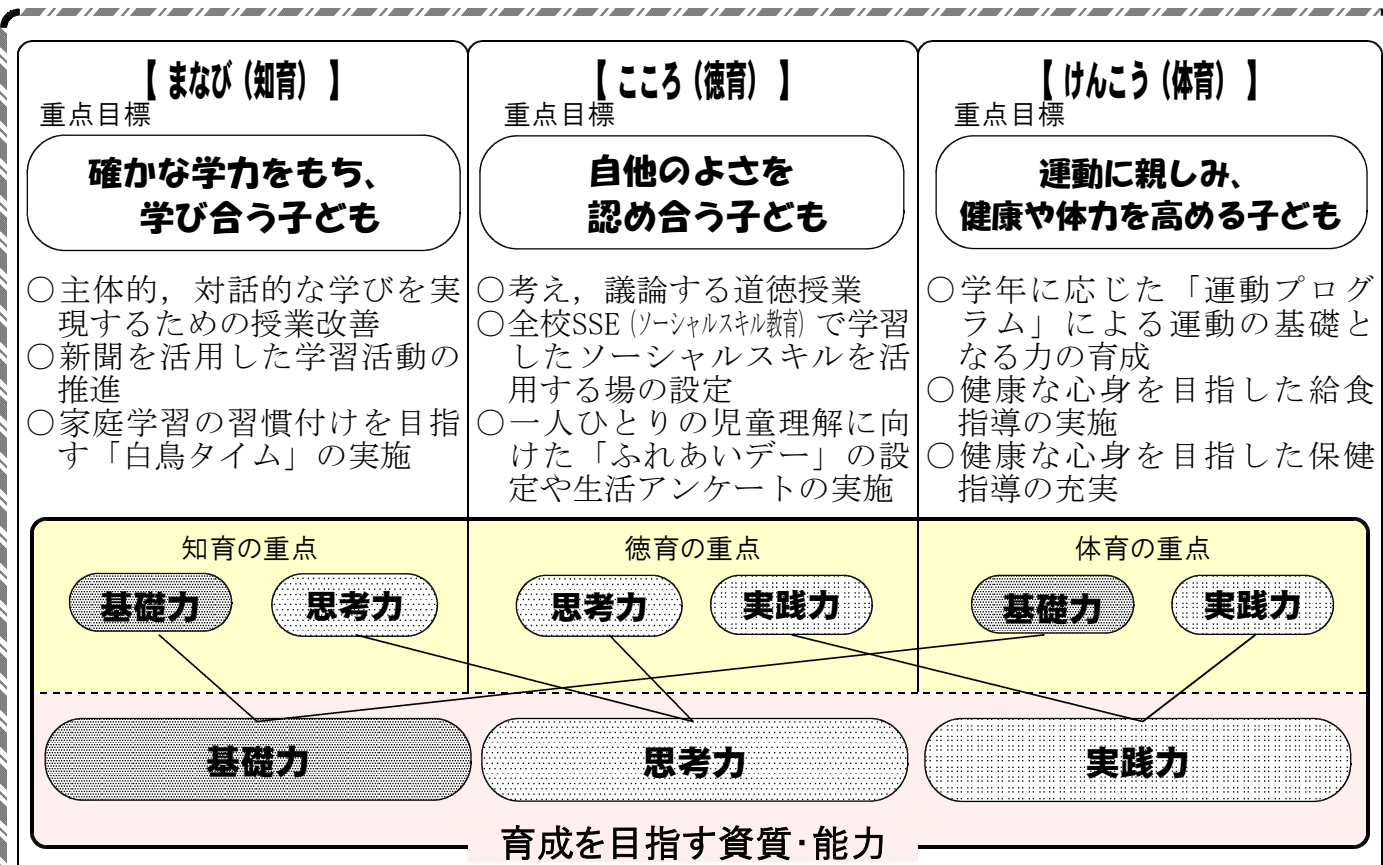


教育目標 **進んで学ぶ子 思いやりのある子 心と体をきたえる子**



すべての教育活動における特別支援教育の充実

- ユニバーサルデザインの視点を取り入れた教室環境の整備、充実
- 一人一人の教育的ニーズに応え、可能性と個性を伸ばす取組
- 個に応じたきめ細やかな指導計画を基にした、適切な指導及び支援の充実
- 教職員の専門性を高める研修や保護者や関係機関との連携の充実
- 特別支援コーディネーターを中心とした全校体制による特別支援教育の推進



保護者・地域と力を合わせる (双方向の連携と参画の推進)

「ふるさと水原について知り、ふるさと水原を語り、ふるさと水原を誇る子ども」の育成

- ・瓢湖を核とした学習活動の推進 (総合的な学習、生活科、その他各教科・領域)
- ・ふるさと水原のよさを学ぶ活動の充実
- ・教育活動へのボランティア等、ふるさとへの貢献活動、地域の方々の参画

リーフレット「学校生活の充実のために」の活用

- ・全職員による同一歩調の指導
- ・リーフレット配布による家庭への協力依頼

開かれた学校の推進

- ・学校だより「おかやま」の地域への回覧(月2回の発行)
- ・平均月1回以上の行事・学習参観日の設定
- ・保護者や地域も参加する「運動会」「わくわくタウン水小」の実施
- ・「保護者アンケート」の実施(7月・12月の年間2回)
- ・保護者、地域、関係機関と共に取り組む安全な学校環境づくり
- ・学校の諸課題や改善策を協議する学校説明会の実施

